



さっぽろ支店だより

Sapporo

Newsletter

2019.1

～野村證券札幌支店からお客様に役立つ情報をお届け～

コラム

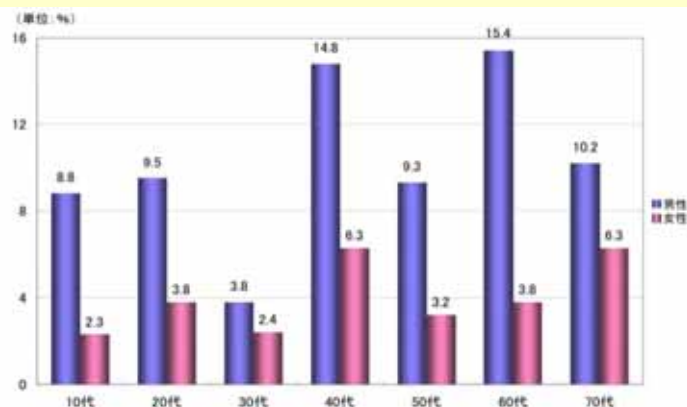
「斜陽」は昔の話？「スキー場」は「通年リゾート」へ！

新年あけましておめでとうございます。昨年は格別のお引立てを賜り、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。まだまだ寒い日が続きそうですが、ウインタースポーツの季節ですから、スキーやスノーボードを楽しむ方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今月は冬だけのイメージも強い、「スキー場の変化」についてコラムをお届けします。

近年はスキー人口の減少など、マイナスの話題が目立ちましたが、実は昨シーズン、久しぶりに明るい話題が出ています。まず、スキー人口ですが、「レジャー白書」によりますと、1990年代をピークに減少の一途を辿っていましたが、2017年には前年比約20%増加の400万人に回復しました。また、それに伴ってスキー場の収入も、前年比6%増加の530億円に回復しました。回復に転じた要因の一つはファミリーをターゲットとしたサービスの充実です。今、スキー場を訪れているのは40代と60代が中心です。特に40代は、まさに1990年代前半のスキー人気を牽引していた世代ですが、この世代が子供たちを連れてスキー場を訪れやすくなるよう、例えば新潟県・湯沢町の大型スキー場では、ソリ遊びや雪遊びができるエリアを設け、子供専用のコースでスキーやスノーボードのスクールを開催しています。また、往復の新幹線代とリフト券や子供のレンタル無料券をセットにしたお得な日帰りプランを設けたり、特定の日曜日には、小学生のリフト代金が無料になったりと家族連れが楽しめる工夫を凝らしています。また、訪日外国人スキー客も年々増加しており、雪の少ない東南アジアの人にとって日本の雪は重要な観光資源となっています。東南アジアにはイスラム教徒も多いため、山梨県のあるスキー場では、お祈りのための部屋や、戒律に即した食事メニューを用意するなど、イスラム教徒の呼び込みに力を入れているそうです。そして、こうした方向性とは別に、夏の来場者数を増やす試みも始まっています。長野県・山ノ内町の大型スキー場では、「雲海」が見られる展望台を設けましたが、これが好評で、前期比85%増という大きな集客につながりました。スキー場を夏場も楽しめる「通年リゾート」にすることで、年間を通じて安定した収益をあげられるようにしたわけです。こうした試みは各地に広がっており、北海道・倶知安町ではグレンデをマウンテンバイクのコースとして整備し、麓には木々の間をロープ伝いにたどる「ツリートレッキング」のコースも設けました。ニセコは雪質がよく、冬のシーズンはすでに訪日外国人観光客に人気がありますので、今後は四季を通じて海外のお客様が増加することも期待したいところです。最近では、対応できる以上の数の観光客が特定の観光地に集中する「オーバーツーリズム」が問題になってきています。海外のお客様についても、有名な観光地ばかりに偏らず、色々な地域に分散して観光してもらえるための方策が求められていますが、スキー場も通年リゾート化を進める中で、こういった問題の解決にも貢献できるかもしれませんね。

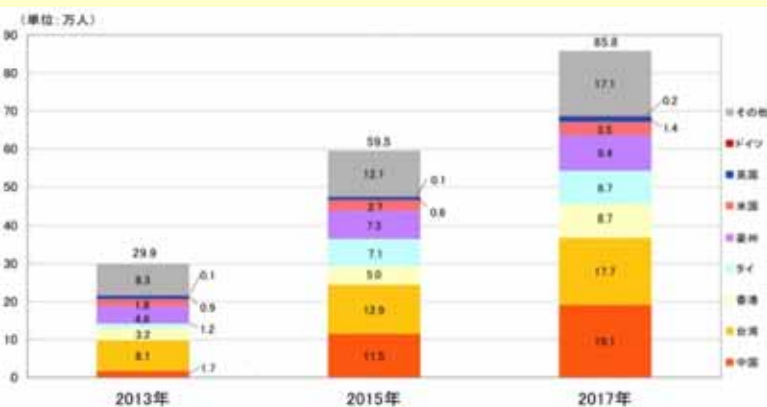
(ファイナンシャル・パートナー課 安藤 真理)

スキー参加人口の性別・年代別構成

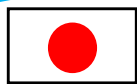


\*公益財団法人 日本生産性本部「2018レジャー白書」をもとに作成

訪日外国人スキー客の推計



\*国土交通省 観光庁「海外スキー市場に関するデータ整理 平成30年6月1日」をもとに作成



## 日本市場

※2018年12月17日に野村マンスリー投資会議で確認された内容に基づいています

## 投資の視点

2018年12月調査の日銀短観では大企業製造業業況判断DI(「最近」)は+19となり、前回(9月調査)比横ばい、市場予想比+2ポイントとなりました。一方、大企業非製造業の業況判断DI(「最近」)は+24と前回比+2ポイント、市場予想比+3ポイントとなりました。製造業の業況判断の堅調さは仕入価格低下を受けた素材業種の利益率改善期

待に支えられたものと推察されます。一方、加工業種は業況が小幅に悪化しています。通商摩擦などの不確実性を反映し弱含み方向にあると思われます。非製造業業況の改善は内需の堅調さを反映している可能性が高く、個人消費が7-9月期の自然災害の影響から回復していることに加え、建設活動の活況などを反映していると思われます。

## 金融政策

2018年12月19-20日の金融政策決定会合において、日銀は金融政策の現状維持を決定しました。決定会合公表文における日銀の経済・物価に関する現状判断、先行き判断は大きな変更はみられませんでした。ファンダメンタルズ(基礎的条件)の面で、金融政策の正常化を正当化する追加

的な要因が生じなっただけでなく、12月初旬以降の米国の長期債金利の低下と、それを受けた国内債利回りの低下も、金融政策正常化の余地を狭める一因になったと考えられます。

## 日本株の注目点と今後の見通し

日本経済は、第一次補正予算、中国の景気対策により今後復調に向かう確度が高いものと予想されます。また、老朽化した重要インフラを補修するため政府は2018年度から3年間で3兆円超を投じる方針ですが、こうした施策が景気を押し上げる効果として期待されます。1ドル=110円程度の為

替レートを前提にすると日本企業の「稼ぐ力」の改善継続が見込まれます。一方、過去最高ペースの自社株買いなど株主還元強化策も株価の支援材料になることも期待されます。2019年年央に日経平均株価は24000円へ上昇するものと予想します。

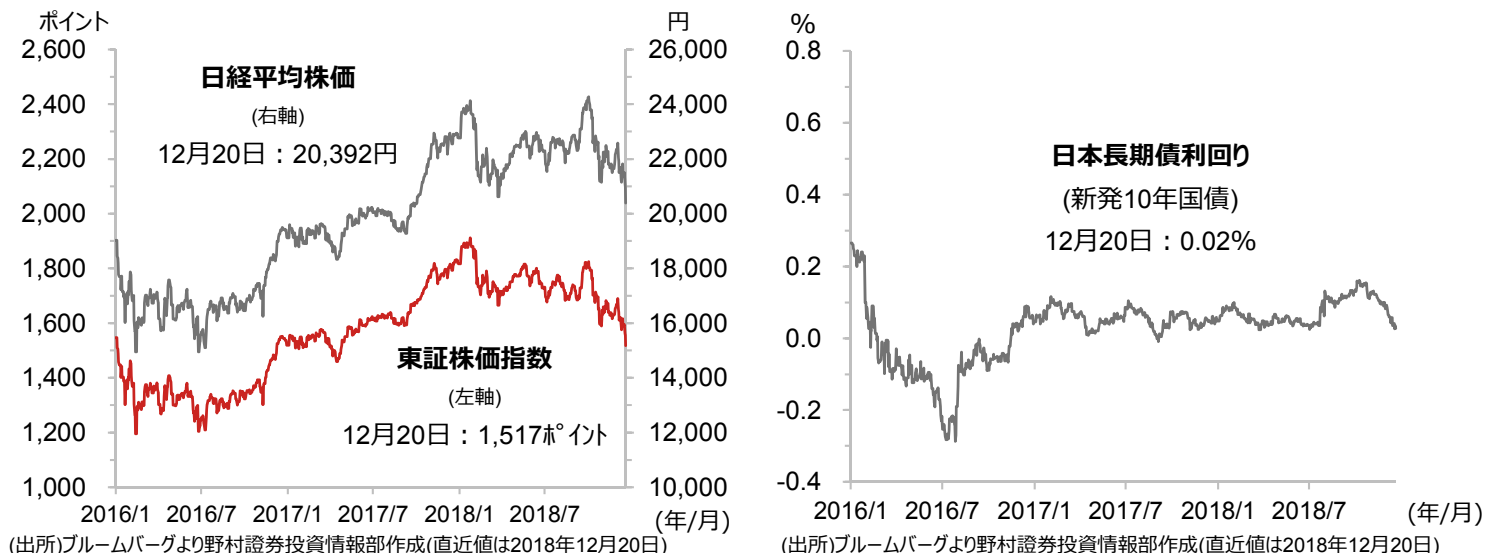
## 株式市場動向

日経平均株価は2018年9月13-26日には8営業日連騰を記録し、26日には1月23日以来となる24000円台へ上昇しました。その後、中国景気の減速懸念と中国本土株の下落などを嫌気して10月26日には一時22000円割れとなりました。しかし、11月6日の米中間選挙はほぼ市場予想通りの着地となり、イベントが通過したことで、8日は401円高となりました。その後、米国ハイテク企業の7-9月期決算が市場予想を下回り、

先行きの業績見通しも下方修正が見られたため、13日には22000円割れとなりました。12月1日の米中首脳会談で関税引き上げ先送りが決定されましたが、その具体策が不明であり、米国の景気減速懸念も背景に、4日は538円安となりました。その後も、米国景気拡大の持続性に対する不透明感を受けて、19日には21000円割れとなりました。21日の終値は20166円となっています。

## 株式需給動向

2018年12月第3週(12月10日-14日)の2市場投資部門別売買状況では、海外投資家は5週連続で売り越しとなりました(1,614億円)。一方、個人投資家は2週連続で買い越しとなりました(219億円)。



## 投資の視点

最も大きな懸念材料である米中通商摩擦は一旦は休戦モードに入り、市場の焦点は米国景気の持続性とFRB(米連邦準備理事会)の今後の利上げスケジュールにシフトしています。年末商戦が好調である、11月のISM指数が高水準であるなど現下の米国経済は堅調です。その一方で、5年国債利回りが2年国債利回りを下回るなど、先行きの米

国の景気後退リスクが意識されています。しかし、景気後退確率、デフォルト(債務不履行)率ともに低位である中、FRBの2019年の利上げ期待が大きく後退するような悲観論は行き過ぎと思われます。2019年の利上げ回数が2回であれば1ドル=115円、3回なら1ドル=120円までドルは上昇余地があると予想されます。

## 米金利動向

米国10年国債利回りは通商摩擦への懸念が後退したことを受けて、2018年5月11日に3.11%へ上昇しました。イタリア政局混迷から一時2.7%台へ低下しましたが、6月1日のイタリア新政権発足を受けて2.9%台へ再び上昇しました。9月17日に発表された米国の中国に対する追加関税措置

が想定よりも穏当であったため、3%台へ上昇し、更に堅調な米国経済指標を受け、10月5日には約7年ぶりの水準となる3.246%へ上昇しました。その後、米国経済ピークアウト懸念や原油価格の下落を受けて低下基調となっています。12月20日現在、2.807%で推移しています。

## 米ドル・円の注目点と今後の見通し

2018年12月19～20日に開催されたFOMC(米連邦公開市場委員会)の声明文は米国景気に対する強い懸念は示されず、景気見通しに対するリスクは「概ねバランスしている」との認識が示されました。FRB(米連邦準備理事会)の利上げ姿勢の継続、日銀の現行の金融緩和政策の継続

を前提に、ドル円相場の緩やかな上昇が続くものと思われます。向こう1年間のドル円のレンジを111～125円と予想します(従来通り)。

## 米ドル・円の市場動向

2018年7月20日にトランプ大統領が5000億ドル強の中国からの輸入品すべてに関税を課す準備をしていると発言し、ドルは110円台後半へ下落しました。9月17日に発表された米国の中国に対する追加関税措置が想定よりも穏当であったため、その後はドル高円安の流れとなり、10月1日には114円台を回復しました。その後、イタリアの財政懸念や中国本土株、人民元の下落を背景に111～112円台へ軟化しました。11月2日発表の好調な米10月雇用統計や、トランプ大統領が米中通商合意案の草案作成を命じたとの報道を受けて、ドルは113円台を回復しました。6日の中間選挙後、ドルは一時

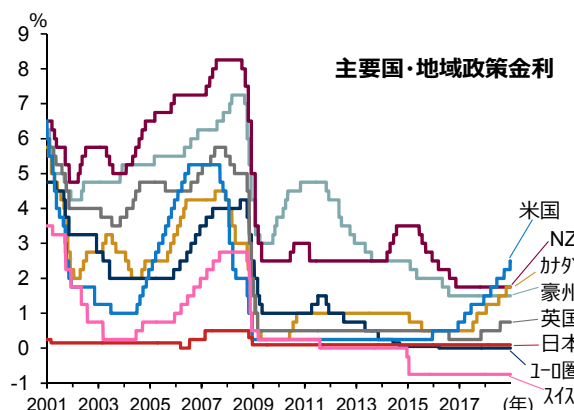
114円台へ上昇しました。米国ハイテク企業の7-9月期決算が市場予想を下回り、先行きの業績も下方修正が見られたため、16日には112円台へ下落しました。その後、米国経済のピークアウト懸念と原油価格下落を受けて米国長期金利が低下気味に推移する中でもドルは総じて堅調に推移しています。12月21日午後15:00現在、111円台半ばで推移しています。

## 需給動向

シカゴ通貨先物市場の円ポジションは2016年11月22日以降、売り持ちが続きましたが、2018年3月27日に買い持ちに転じました。その後売り持ちとなり、12月11日時点で約11.6万枚(約1兆4500億円)の売り持ちとなっています。



(出所)ブルームバーグより野村証券投資情報部作成(直近値は2018年12月20日)



(注)各国政策金利(2018年12月20日現在)は以下のとおり。

NZ・豪州：オフィシャル・キャッシュ・レート、英国：オフィシャル・バンク・レート、カナダ：翌日物貸出金利、ユーロ圏：主要リファイナンス金利、米国：フェデラルファンド・レート、スイス：3ヶ月スイスフランLIBOR、日本：無担保コール翌日物レート

(出所)ブルームバーグより野村証券投資情報部作成

本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的として作成したものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身のご判断で行ってください。なお、使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては当社はその責を負いかねますのでご了承ください。また、本資料は提供させていただいたお客様限りでご使用いただきますようお願い申し上げます。

# 野村ファンドラップ はじめの一步

お客様の投資のお悩みを  
野村証券コンサルタントが解決します。



いらっしゃいませ。  
本日は、どのような  
ご相談でしょうか？

子供たちも独立して  
手が離れたし、  
そろそろ老後の  
資金づくりについて  
考えたいと思ってね。

金利も低いし、そうはいても  
インフレも心配だし、  
**人生100年時代**となると  
お金が足りるのか心配で。

株式に投資をしたこと  
はあるんだけど、老後の  
資金となるとどうしたら  
良いかわからず  
困っているんです。

なるほど。投資のご経験は  
おありなんですね。  
いくつか質問をさせて  
いただいてもよいですか？

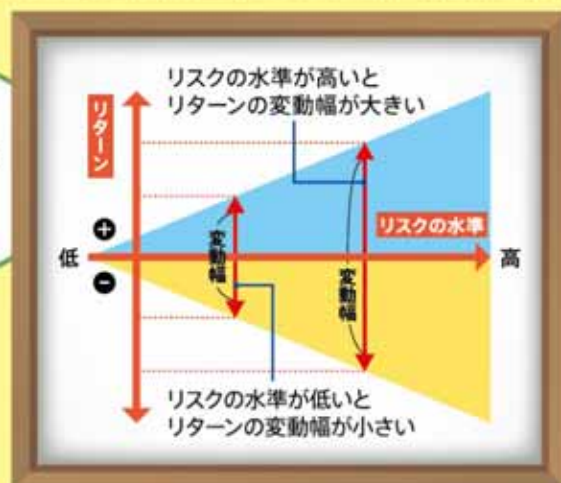
どうぞ、どうぞ。

今後、お持ちの金融資産  
から大きな支出を  
予定されていますか？

いや、特に  
予定はないなあ。

では、リスクとリターンに対する  
お考えについて教えてください。  
リターンを高めるにはリスクを  
取る必要がありますが、どの程度  
許容できそうでしょうか？

そうだなあ、  
老後の資金となると  
リスクはあまり  
取れないかな。



そうですね。  
老後のご資金であれば  
その方が良いでしょう。  
ご投資金額はご資産全体の  
何割程度ですか？

50%ぐらいと  
思っています。

投資期間はどのくらい  
とお考えですか？

そうですね、  
10年くらいかなと  
考えています。

承知しました。  
どのような商品で運用  
をしたいか、ご希望は  
ありますか？

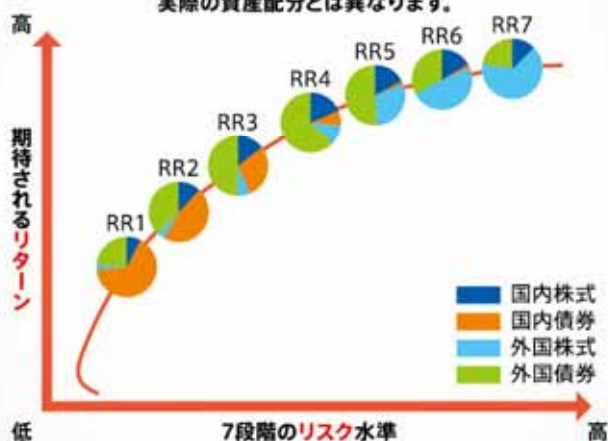
そこが難しいんだよ。  
種類もたくさんあるから、  
何に投資すれば良いのか  
判断がつかなくて。

たしかに、運用商品選びは  
とても難しい問題ですが、  
異なる資産を上手に  
組み合わせることで、  
リスクを低減させたり、  
安定的なリターンを目指す  
ことができます。

「野村ファンドラップ」なら  
リスクとリターンに対する  
お客様のお考えに合わせて、  
資産の配分を組み合わせ  
てご提案することもできます。

### リスク水準と資産配分のイメージ図 (例)

実際の資産配分とは異なります。



それなら  
迷わずに運用が  
始められそうね。

でも、提案してもらった  
商品に投資するとしても、  
売買の手続きや、買った  
商品の管理が大変だよ。

そうですね。  
「野村ファンドラップ」なら  
お客様にかわって  
資産管理や運用も行えます。

ほう、  
「野村ファンドラップ」か！  
便利だね。

はい、お客様一人ひとりに  
合わせた運用が  
できますよ。

それは  
いいわね！

管理をしてくれるのは  
嬉しいけど、フォローや  
報告はしてくれるの？

ご安心ください。  
3ヶ月ごとに**お客様専用の  
運用報告書**を作成いたします。  
また、**Webページで資産の状況を  
随時ご確認**いただける  
サービスもごございます。

### 資産状況ご報告書の一例



※上記はイメージです。

もっと詳しく  
知りたいわ。

お客様のお考えを  
もう少し詳しく  
お聞かせいただければ、  
お客様に合わせた  
プランをお作りして、  
ご提案いたします。

## まとめ

### 「野村ファンドラップ」3つの特長

#### ① お客様一人ひとりに合わせた資産配分をご提案します。

お客様の許容できるリスクの範囲内で、できるだけ高いリターンが期待できる資産配分をご提案します。

#### ② ルールを決めて、見直しを行います。

変化する経済情勢、マーケット動向に対応するため、あらかじめ決めたルールにもとづいて資産配分の見直しをします。

#### ③ お客様ごとに個別の運用報告をします。

3ヶ月ごとにお客様専用の運用報告書を作成いたします。  
また、Webページで資産の状況を随時ご覧いただけます。

まずはお気軽に、担当者やお近くの野村證券までご相談ください。

## 野村ファンドラップの料金とリスク

本サービスの料金は、投資一任受任料とファンドラップ手数料の合計額となります。投資一任受任料は固定報酬制と実績報酬併用制があり、固定報酬制では最大で運用資産の0.4104%（税込み・年率）、実績報酬併用制では最大で運用資産の0.2052%（税込み・年率）＋運用益の積み上げ額の10.8%（税込み）となります。ファンドラップ手数料は最大で運用資産の1.296%（税込み・年率）となります。このほかに投資信託では運用管理費用（信託報酬）（最大で信託財産の1.35%±0.70%（概算）（税込み・年率））、信託財産留保額（最大で信託財産の0.5%）、その他費用をご負担いただきます。その他費用は運用状況等により変動するため、事前に上限額等を示すことができません。また、投資一任契約に基づく投資信託への投資は、投資信託の基準価額等が変動しますので損失が生じるおそれがあります。詳しくは、お客様向け資料、契約締結前交付書面及び目論見書をよくお読みください。

野村證券株式会社

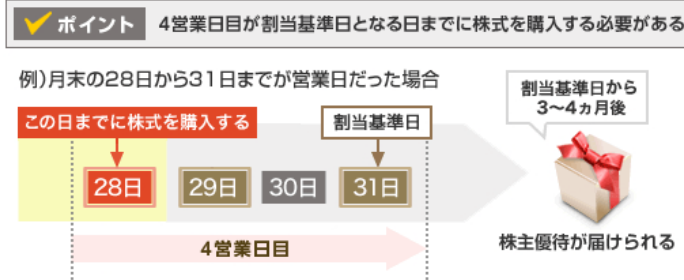
金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第142号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、  
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

## 株主優待とは

企業が株主還元策の一環として、持ち株数に応じて自社製品や優待券などを無料で配布することなどを「株主優待」といいます。優待の中身は企業によって異なり、自社商品や割引券、カタログなどから選べる商品などさまざまです。ただし、株主優待の実施や内容については、常に一定というわけではなく、最新の情報を確認する必要があります。

また、株主優待を受けるためには割当基準日から起算して4営業日目までに購入する必要があります。ただし、割当基準日の4営業日前までの間に休業日があれば、その休業日を除いた4営業日前となるので注意しましょう。



## 株主優待人気ランキング＜1~2月割当基準日銘柄＞

第1位

【小売業】 8267 イオン



株主優待カード（買物3%キャッシュバックなど）  
株主優待を受けるための最終売買日：2月25日  
単元株式数：100株

第2位

【食料品】 2590  
ダイドーグループホールディングス

3,000円相当の自社グループ商品詰め合わせ、自社グループ商品特別価格販売  
株主優待を受けるための最終売買日：1月15日  
単元株式数：100株

※写真は2018年1月20日現在の株主への贈呈例のイメージです

第3位

【小売業】 3048  
ビックカメラ

2,000円分（2月）の買物優待券  
株主優待を受けるための最終売買日：2月25日  
単元株式数：100株

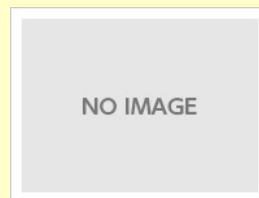
※写真は株主買物優待券のイメージです

第4位

【小売業】 3387  
クリエイト・レストランツ・ホールディングス

3,000円分の自社グループ店舗食事券  
株主優待を受けるための最終売買日：2月25日  
単元株式数：100株

第5位

【小売業】 9861  
吉野家ホールディングス

3,000円分の株主優待券  
株主優待を受けるための最終売買日：2月25日  
単元株式数：100株

本ランキングは「知って得する株主優待（発行：野村インベスター・リレーションズ株式会社）」2018年版で実施したアンケート結果をもとに2019年1~2月に割当基準日を迎える銘柄をランキングいたしました。（有効回答数2,656名）

※画像出典：株式会社QUICK

【ご留意いただきたい事項】

- ・各銘柄の優待内容は、割当対象となる最小の株数を保有しているときに受けられるものです。
- ・上記の優待内容につきましては過去の情報に基づくものであり、内容が変更されている場合がございます。最新の情報は当該企業のホームページをご覧ください等、ご自身にてご確認ください。
- ・ご投資にあたっては、株主優待以外の要素についてもご検討のうえ、ご自身でご判断ください。
- ・諸般の事情により、特定の銘柄をリストから削除させていただいている場合があります。

## 配当利回りとは

投資金額に対し、何%の配当が得られるのかを表した数値です。1年間に得られる1株あたりの配当金額を、株価で割って算出し、金利水準などと比較する際に用いたりします。ただし、企業業績の悪化などによって配当金額が減らされたり、配当金の支払い自体がなくなることもありますので、その点には注意が必要です。

## 【配当利回りの計算方法】

配当利回り  
(%)

=

1株あたりの年間配当金

×100

株価

## 【配当利回りの数値の見方】

割高

低

数値が高いほど割安

高

割安

## 配当利回りスクリーニング（1月4日基準）

|    | コード  | 銘柄名   | 東証33業種 | 株価終値<br>1月4日<br>(円) | 時価総額<br>1月4日<br>(億円) | 予想<br>配当利回り<br>(%) | 予想年間<br>一株当たり配当金<br>(円) | 今期<br>決算期 | 今期予想<br>経常増益率<br>(%) | 来期予想<br>経常増益率<br>(%) |
|----|------|-------|--------|---------------------|----------------------|--------------------|-------------------------|-----------|----------------------|----------------------|
| 1  | 2914 | JT    | 食料品    | 2,587.0             | 51,740               | 6.18               | 160.00                  | 201912    | 5.9                  | 12.6                 |
| 2  | 7751 | キヤノン  | 電機     | 2,918.5             | 38,926               | 5.48               | 160.00                  | 201912    | 4.4                  | 5.0                  |
| 3  | 8031 | 三井物産  | 卸売業    | 1,678.5             | 29,245               | 4.77               | 80.00                   | 201903    | 16.6                 | 1.3                  |
| 4  | 5110 | 住友ゴム  | ゴム     | 1,295.0             | 3,406                | 4.63               | 60.00                   | 201912    | 14.2                 | 8.8                  |
| 5  | 6301 | コマツ   | 機械     | 2,288.0             | 22,245               | 4.46               | 102.00                  | 201903    | 32.6                 | 15.2                 |
| 6  | 8002 | 丸紅    | 卸売業    | 762.7               | 13,255               | 4.46               | 34.00                   | 201903    | 29.0                 | 3.3                  |
| 7  | 6471 | 日本精工  | 機械     | 925.0               | 5,099                | 4.32               | 40.00                   | 201903    | 5.4                  | 1.0                  |
| 8  | 4631 | DIC   | 化学     | 3,250.0             | 3,093                | 4.31               | 140.00                  | 201912    | 10.5                 | 6.6                  |
| 9  | 5401 | 新日鉄住金 | 鉄鋼     | 1,859.0             | 17,666               | 4.30               | 80.00                   | 201903    | 14.3                 | 1.5                  |
| 10 | 4183 | 三井化学  | 化学     | 2,421.0             | 4,951                | 4.13               | 100.00                  | 201903    | 11.9                 | 2.8                  |
| 11 | 8058 | 三菱商事  | 卸売業    | 3,030.0             | 48,179               | 4.13               | 125.00                  | 201903    | 19.8                 | 9.9                  |
| 12 | 6724 | エプソン  | 電機     | 1,511.0             | 6,038                | 4.10               | 62.00                   | 201903    | 32.5                 | 26.5                 |
| 13 | 1878 | 大東建   | 建設     | 14,845.0            | 11,227               | 4.01               | 595.00                  | 201903    | 2.6                  | 1.5                  |
| 14 | 3401 | 帝人    | 繊維製品   | 1,750.0             | 3,464                | 4.00               | 70.00                   | 201903    | 0.4                  | 0.2                  |
| 15 | 6305 | 日立建機  | 機械     | 2,419.0             | 5,204                | 3.97               | 96.00                   | 201903    | 14.6                 | 10.2                 |
| 16 | 6952 | カオ計   | 電機     | 1,277.0             | 3,308                | 3.92               | 50.00                   | 201903    | 18.4                 | 17.6                 |
| 17 | 5214 | 日電硝   | ガラス土石  | 2,555.0             | 2,543                | 3.91               | 100.00                  | 201912    | 25.3                 | 3.1                  |
| 18 | 4185 | JSR   | 化学     | 1,538.0             | 3,478                | 3.90               | 60.00                   | 201903    | 2.7                  | 3.6                  |
| 19 | 6448 | ブラザー  | 電機     | 1,558.0             | 4,085                | 3.85               | 60.00                   | 201903    | 3.2                  | 0.8                  |
| 20 | 2768 | 双日    | 卸売業    | 390.0               | 4,881                | 3.85               | 15.00                   | 201903    | 22.0                 | 3.1                  |

## スクリーニング条件

母集団：Russell/Nomura Large Cap（除く金融）

条件：今期・来期予想(野村證券ベース)の経常増益率がプラスの銘柄のうち、予想配当利回りが高い順に20銘柄抽出。一株当たり配当金は今期予想。

予想年間一株当たり配当金は会社予想を優先し、野村證券予想、東洋経済予想(レンジ予想の場合は中間値)の順に補完。

(株価及び様々なデータ取得日は2019年1月4日)

(注)1.ご投資に際しては、他の要素についてもご確認下さい。2.諸般の事情により、特定の銘柄をリストから削除させて頂いている場合があります。

3.Russell/Nomura Large Capインデックスは、わが国の全上場銘柄の修正時価総額上位98%の銘柄からなるRussell/Nomura Total Marketインデックスの修正時価総額上位約85%の銘柄からなります。4.銘柄名は一部略称としています。5.決算期変更などによる変則決算の場合、経常利益実績および予想は修正した値を使用しています。6.株式分割や株式併合などの資本異動のある銘柄は、それらを考慮した値を使用しています。7.会計基準がIFRSの銘柄は経常増益率ではなく、税引前増益率を使用しています。また、今期・来期予想は旧会計基準での予想になっている場合があります。

(出所)東京証券取引所、野村證券エクイティ・リサーチ部、野村総合研究所データより野村證券投資情報部作成

## 「投信積立」とは

毎月一回、あらかじめ指定した投資信託に決まった金額を投資する積立サービスで、最低1,000円から投資が可能です。ご資金は、当社でお預かりしている野村MRFからの換金、もしくはお客様がお持ちの銀行口座・ゆうちょ口座からお引落し可能で、つみたてNISAの他、一般NISA、ジュニアNISAでもお買付できます。（つみたてNISAはつみたてNISA専用投資信託のみのお取扱いです。）

Point 1

少額から  
投資が可能!



Point 2

自動引き落とし  
だから  
手間いらず!



Point 3

投資タイミング  
の分散で  
リスクを低減!



## 投信積立月間契約件数ランキング上位10銘柄

期間：2018年12月1日～12月31日



第1位 ひふみプラス

つみたてNISA専用 銘柄コード 445.98



第2位 野村つみたて外国株投信

つみたてNISA専用 銘柄コード 505.07



第3位 野村6資産均等バランス

つみたてNISA専用 銘柄コード 504.07

第4位 つみたて8資産均等バランス

つみたてNISA専用 銘柄コード 560.27

第5位 野村つみたて日本株投信

つみたてNISA専用 銘柄コード 506.07

第6位 キャピタル世界株式ファンド

銘柄コード 733.97

第7位 コモンズ30ファンド

つみたてNISA専用 銘柄コード 632.98

第8位 野村インデックスファンド・日経225

銘柄コード 13.08

第9位 ノムラ外貨MMF  
US マネーマーケット ファンド

銘柄コード X9001

第10位 野村インデックスファンド・外国株式

銘柄コード 12.08

※期間中に契約された「投信積立」および「つみたてNISA」の件数上位10銘柄です。※毎月分配型等の分配頻度が高い（年4回以上）※投資信託のお買付にあたっては、弊社から目論見書をお渡しいたしますので、必ず事前にご覧いただき、商品の内容を十分にご理解ください※純資産総額が運用上限に近付いた場合等、当該ファンドのお買付のお申込みを停止させていただくことがございます。※分配金はファンド純資産から支払われますので、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンド購入価額や購入後の運用状況によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払い戻しに相当する場合があります。

## 相続対策に興味のある方に

# 不動産活用は相続対策に有効か ～少子化時代の不動産投資で考えること～

2019年1月23日（水） 13:30～15:00

講師：大和ハウス工業株式会社 札幌支社 高田 剛 氏

## 家の防犯対策が気になる方に

## 【第4回 野村のハッピーライフセミナー】

1時間で今お使いの玄関ドアがオートロックドアに！

鍵にまつわる悩み事を解消してくれる

純日本製の電子錠をご紹介します。

2019年1月30日（水） 13:30～15:00

講師：コマニー株式会社 セリュール営業課 課長 波多野 慎吾 氏



ナビダイヤル

お問合せ  
お申込み

総合ダイヤル 0570-077-000

平日 8:40～19:00 土日 9:00～17:00  
(祝日・年末年始を除く)

(利用できない場合 042-303-8100)

野村證券ホームページ <https://www.nomura.co.jp/>



- セミナーご参加及び資料ご希望の方は、お電話にてお申込みください。
- セミナー及び講演会の内容や時間・講師等は予告なく変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。
- 時に記載のない限り、会場は野村證券札幌支店 4 階ホールになります（定員120名）。
- 受付開始は、30分前からとなります。
- 駐車場のご用意はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。
- 本案内に記載のセミナーでは、セミナーで紹介する商品等の勧誘を行う場合があります。

# 個人向け国債キャンペーン

キャンペーン期間：2019年1月10日(木)～2019年2月28日(木)

2019年1月、2月募集の個人向け国債のうち、**10年債、5年債**をご購入いただいたお客様に、対象金額\*に応じてもれなく現金をプレゼント！

⚠ 10年債のご購入金額と5年債のご購入金額は合算いたしません。

| 対象金額*             | プレゼント金額  |          |
|-------------------|----------|----------|
|                   | 10年債     | 5年債      |
| 100万円以上 200万円未満   | 2,000円   |          |
| 200万円以上 300万円未満   | 4,000円   |          |
| 300万円以上 400万円未満   | 6,000円   |          |
| 400万円以上 500万円未満   | 8,000円   |          |
| 500万円以上 600万円未満   | 15,000円  |          |
| 600万円以上 700万円未満   | 18,000円  |          |
| 700万円以上 800万円未満   | 21,000円  |          |
| 800万円以上 900万円未満   | 24,000円  |          |
| 900万円以上 1,000万円未満 | 27,000円  |          |
| 1,000万円           | 40,000円  | 30,000円  |
| 以降100万円増額ごとに      | 4,000円追加 | 3,000円追加 |
| (例) 1億円           | 400,000円 | 300,000円 |

プレゼント金額上限なし！

※対象金額は、2019年1月、2月募集の個人向け国債のご購入金額を、10年債、5年債ごとに集計して算出します。

【ご注意】3年債のご購入はキャンペーンの対象になりません。

野村でおトクに。  
もらってうれしい  
プレゼント

## 対象金額・プレゼント金額の計算方法

例) 以下の内訳でご購入された場合

- ・1月募集の10年債を500万円
- ・2月募集の10年債を500万円、5年債を1,000万円

| 対象商品  | 購入金額    |         |
|-------|---------|---------|
|       | 10年債    | 5年債     |
| 1月募集  | 500万円   | 0円      |
| 2月募集  | 500万円   | 1,000万円 |
| 対象金額* | 1,000万円 | 1,000万円 |

|           |                   |
|-----------|-------------------|
| プレゼント金額   | 40,000円 + 30,000円 |
| プレゼント金額合計 | 70,000円           |

\*お客様の証券口座へのプレゼント入金は2019年4月1日(月)を予定しています。

本キャンペーンには、さまざまな条件がございます。また、場合によってはキャンペーンの対象とならないことがございます。詳しくは店頭、またはお電話にてお問い合わせください。個人向け国債のご購入にあたっては、契約締結前交付書面をよくお読みください。

# 投信積立 キャッシュバック キャンペーン

毎月のお買付金額  
合計50万円まで  
購入時手数料

実質 **0**円



≡ キャンペーン期間 2019年1月4日(金)～2023年12月29日(金) 約定日ベース

≡ キャンペーン対象のお客様 個人のお客様

キャンペーン期間中に対象銘柄を「投信積立」でお買付けいただいた場合、毎月のお買付金額合計50万円までの購入時手数料相当額をキャッシュバックします。

[キャッシュバック時期：お買付けの翌月下旬を目途に証券口座に入金いたします。]

キャンペーン  
対象銘柄

キャピタル世界株式ファンド(限定為替ヘッジ)

キャピタル世界株式ファンド

ワールド・バリュー・アロケーション Aコース(為替ヘッジあり)

ワールド・バリュー・アロケーション Bコース(為替ヘッジなし)

グローバル・ストック Aコース(為替ヘッジあり 年2回決算型)

グローバル・ストック Bコース(為替ヘッジなし 年2回決算型)

本キャンペーンにはさまざまな条件がございます。また、場合によっては、キャンペーンの対象とならない場合がございます。キャンペーンの詳細につきましては、窓口にておたずねください。当社で取り扱う商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。詳しくは、当該商品の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

野村證券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号

※本案内に記載の内容は、2019年11月30現在の情報に基づいて作成しております。

000000000000

# つみたてNISA

## 1周年記念キャンペーン

キャンペーン期間  
A + B

A 「つみたてNISA」  
お申込期間

2018年11月1日(木)～2019年3月29日(金)

B 「つみたてNISA」  
でのお買付期間

2019年1月4日(金)～2019年9月30日(月)  
※約定日ベース

累計5万円以上のお買付けで  
最大 **10万円** 抽せんで  
プレゼント!

**10** 10名様 万円 **5** 50名様 万円 **1** 500名様 万円

対象のお客様 | お申込期間Aに「つみたてNISA」勘定の設定が完了の上、お買付期間Bに、「つみたてNISA」で累計5万円以上をお買付けいただいたお客様。

### 「つみたてNISA」1周年記念キャンペーンに関するご説明事項

- ◆「一般NISA」から「つみたてNISA」へ切替されたお客様も、キャンペーンの対象となります。
- ◆本キャンペーンは、個人のお客様が対象となります。
- ◆複数の銘柄をご契約の場合、お買付期間B(以下「対象期間」)内のお買付合計金額が5万円以上であれば、キャンペーンの対象となります。
- ◆対象期間中に引落しエラーが発生した場合や、お買付金額を変更したり、銘柄・コースの切替を行った場合でも、対象期間内に累計5万円以上のお買付けでキャンペーンの対象となります。
- ◆当せん者の決定は、厳正なる抽せんの上、その旨を当せんされたお客様に通知いたします。
- ◆つみたてNISAの開始には、お申し込みから初回のお買付け実施まで、引落し方法によって最大約3か月かかりますので、お早めにお手続きください。
- ◆当社および、運用会社の都合により、対象銘柄の買付けが停止された場合、お買付けの継続が出来ず、キャンペーンの対象とはならない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ◆つみたてNISAでお買付け開始以降、引落し金融機関または引落し方法を変更されますと、お手続きのタイミングによってはお買付けできない月が発生することがございますのでご注意ください。
- ◆プレゼントの入金時に口座廃止のお手続きをされている場合は、プレゼントの対象外となります。
- ◆プレゼントは課税対象となる場合があります。詳細は所轄税務署にご相談ください。
- ◆プレゼントは抽せんの上、2019年11月中に対象のお客様の証券口座へと入金予定となります。

本キャンペーンには様々な条件がございます。キャンペーンの詳細、つみたてNISAのご留意事項、手数料等リスクについては店頭、またはお電話にてお問い合わせください。当社で取り扱う商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。詳しくは当該商品の契約締結前交付書面、目論見書等をよくお読みください。

## ご投資にあたっての注意点

記載の商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等（国内株式取引の場合は約定代金に対して最大1.404%（税込み）（20万円以下の場合は、2,808円（税込み））の売買手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料（換金時手数料）および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

国内株式（国内REIT、国内ETF、国内ETN、国内インフラファンドを含む）の売買取引には、約定代金に対し最大1.404%（税込み）（20万円以下の場合は2,808円（税込み））の売買手数料をいただきます。国内株式を相対取引（募集等を含む）によりご購入いただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。ただし、相対取引による売買においても、お客様との合意に基づき、別途手数料をいただくことがあります。国内株式は株価の変動により損失が生じるおそれがあります。

外国株式の売買取引には、売買金額（現地約定金額に現地手数料と税金等を買う場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対し最大1.026%（税込み）（売買代金が75万円以下の場合は最大7,668円（税込み））の国内売買手数料をいただきます。外国の金融商品市場での現地手数料や税金等は国や地域により異なります。外国株式を相対取引（募集等を含む）によりご購入いただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。ただし、相対取引による売買においても、お客様との合意に基づき、別途手数料をいただくことがあります。外国株式は株価の変動および為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。

個人向け国債を募集によりご購入いただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。個人向け国債は発行から1年間、原則として中途換金はできません。個人向け国債を中途換金する際、原則として次の算式によって算出される中途換金調整額が、売却される額面金額に経過利子を加えた金額より差し引かれます。（●変動10年：直前2回分の各利子（税引前）相当額×0.79685、●固定5年、固定3年：2回分の各利子（税引前）相当額×0.79685）

投資信託のお申込み（一部の投資信託はご換金）にあたっては、お申込み金額に対して最大5.4%（税込み）の購入時手数料（換金時手数料）をいただきます。また、換金時に直接ご負担いただく費用として、換金時の基準価額に対して最大2.0%の信託財産留保額をご負担いただく場合があります。投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用として、国内投資信託の場合には、信託財産の純資産総額に対する運用管理費用（信託報酬）（最大5.4%（税込み・年率））のほか、運用成績に応じた成功報酬をご負担いただく場合があります。また、その他の費用を間接的にご負担いただく場合があります。外国投資信託の場合も同様に、運用会社報酬等の名目で、保有期間中に間接的にご負担いただく費用があります。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。従って損失が生じるおそれがあります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なります。また、上記記載の手数料等の費用の最大値は今後変更される場合がありますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面をよくお読みください。

（2019年1月8日時点）

野村證券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第142号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

# Sapporo Newsletter



「さっぽろ支店だより」は野村證券ホームページの  
札幌支店コーナーでも最新版を公開しています  
<https://www.nomura.co.jp/branch/branch/sapporo.html>

野村證券株式会社  
札幌支店  
〒060-8720  
札幌市中央区北3条西4丁目  
TEL 011-261-7211（代表）